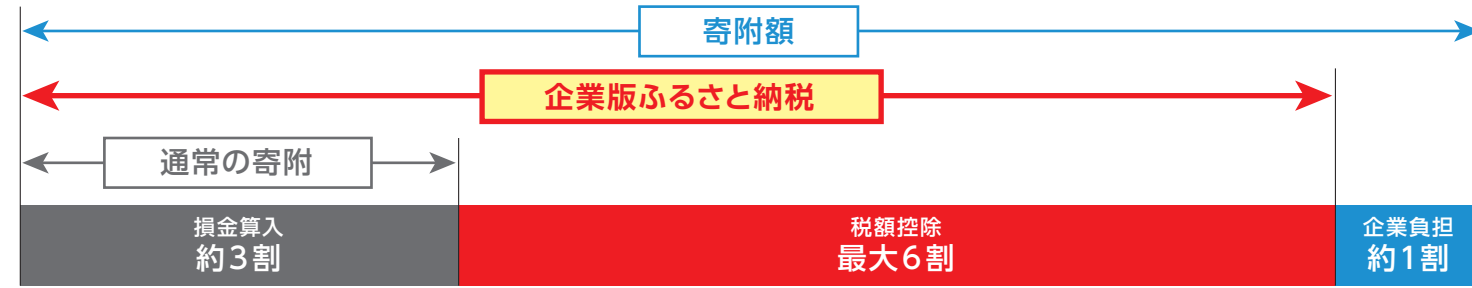


## 企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)とは?

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組みです。通常の地方公共団体への寄附における損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、税額控除(寄附額の最大6割)により、**最大で寄附額の約9割が軽減**され、実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮されます。



### 【例】1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

①法人住民税	寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
②法人税	法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除 ※ただし、寄附額の1割を限度(法人税額の5%が上限)
③法人事業税	寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

税額控除の手続(申告)や算出に関しては、税理士や所管する税務署へご相談ください。

#### 留意事項

- ・本制度を活用して秋田市へ寄附できるのは、秋田市外に本社がある企業です。
- ・1回あたり10万円以上の寄附が対象です。
- ・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。

## 企業のメリット

### 社会貢献

企業として地方創生を支援・SDGs達成等に向けて取り組む社会貢献ができます。

### PR効果

市のホームページ・広報誌などで寄附企業を広くお知らせします(非公表も可)。

### 新事業展開

秋田市と連携し、地域資源を活かした新たな事業展開が期待できます。

## 寄附の流れ

#### ご相談・お申し出

寄附を行う事業や寄附額について市へご相談いただいた後、寄附申出書を市へ提出します。

#### 寄附

寄附申出書を受付後に納付書払いまたは秋田市会計管理者口座への払い込みをお願いします。

#### 税申告のお手続き

寄附金の入金確認後に、受領証を発行しますので、税控除に関する申告にお使いください。

## 秋田市の未来を企業の皆様とともに



## 企業版ふるさと納税のご案内



秋田市長  
穂積 志

### 市長メッセージ

静かな生活環境、身近にある豊かな自然、旬の食べ物など四季を感じる暮らし、人と人との適度な距離感やつながり、地域の営みや歴史に根ざした文化、こうした地方都市の日常がもたらす「心豊かな暮らし」は、私たちにとって、まちに対する愛着の源泉となっております。

社会経済情勢は目まぐるしく変化しておりますが、企業の皆様の力を地域の力にして、本市の「心豊かな暮らし」を守るとともに、市民が将来に希望を持ち、夢を実現できる社会を目指してまいります。

企業の皆様におかれましては、本市のまちづくりにご理解いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



【お問合せ先】企画財政部人口減少・移住定住対策課

TEL 018-888-5487 FAX 018-888-5488 e-mail ro-plpo@city.akita.lg.jp  
<https://www.city.akita.lg.jp/shisei/hoshin-keikaku/1011478/1031019.html>



秋 田 市

# 秋田市の地方創生プロジェクト

若者たちも、大人たちも、このまちで暮らしてきたこと、これからも暮らしていくことを誇りに思い、未来を語り合う社会を目指し、5つの目標に取り組んでまいります！

※具体的な事業は、別紙または人口減少・移住定住対策課までお問合せください。

## 01 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえたい！

- ◎就労、出会い、結婚、妊娠・出産、そして子育てと、ライフステージに合わせた施策を切れ目なく展開し、子どもを生み育てやすい社会を目指します。
- ◎仕事と生活の調和を図るとともに、子育てに対する負担感などを軽減し、子育て家庭が安心して育児の楽しさや喜びを実感できる社会を目指します。

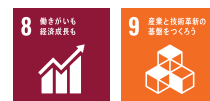
### ▶関連SDGs



## 02 魅力的で安定したしごとの場をつくりたい！

- ◎積極的な企業誘致活動を展開するとともに、産業集積や地域資源など本市の強みをいかしながら地域産業の振興を図ります。
- ◎意欲ある中小企業の新分野進出や事業拡大を支援するとともに、新たなビジネスの創出や起業家の育成に取り組みます。
- ◎6次産業化や農商工連携による農畜産物の高付加価値化、ICT等先端技術の活用による生産性向上を推進します。
- ◎ICTやAIの導入・活用デジタル化等を推進します。

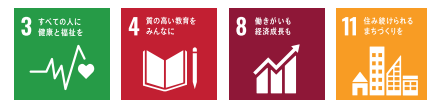
### ▶関連SDGs



## 03 多様なつながりを築き、秋田市への新しいひとの流れをつくりたい！

- ◎市民一人ひとりがまちへの「愛着」と「誇り」を感じ、自らの住む地域に関わる当事者意識の醸成に努めながら、魅力的な情報発信により、まちへの認知度向上とイメージの向上につなげていきます。
- ◎移住希望者の視点に立ち、雇用や住まい、教育等の移住の受け皿に関する総合的な環境整備を行うとともに、様々な媒体を活用した移住希望者向けの情報提供に取り組みます。
- ◎本市の魅力や芸術・文化、スポーツ、観光の視点から磨き上げ、交流人口の拡大や、都市のイメージアップを図るとともに、にぎわいの回復とまちの活性化を推進します。

### ▶関連SDGs



## 04 高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりを進めたい！

- ◎高齢者が支えられるだけでなく、社会の支え手としての役割を担い、活躍できる社会の実現に向け、引き続き、「エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしい都市の実現)」に取り組みます。
- ◎市民一人ひとりが健康の意識を高め、心身ともに健康を保ちながら、いきいきと暮らせるよう、幅広い年齢層を対象とした健康づくりや生きがいづくりの支援を行い、市民の幸せの基盤となる健康・長寿の実現を目指します。

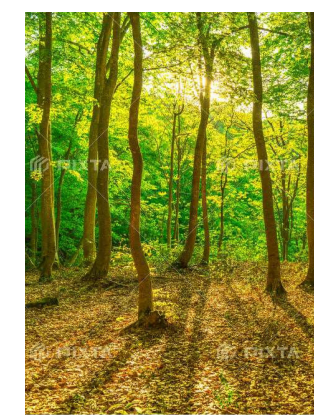
### ▶関連SDGs



## 05 持続可能な魅力ある地域をつくり、安全安心な暮らしを守りたい！

- ◎本市の特性を踏まえた多核集約型の都市構造を基本としたコンパクトなまちづくりを進めます。
- ◎家族の絆・地域の絆・人と人との絆のもと、すべての市民が主人公として尊重され、充実した生涯を送ることができる「家族と地域が支えあう元気なまち」を目指します。
- ◎恵まれた秋田の資源・エネルギーをいかし、環境と経済の好循環による便利で活力のある暮らしの実現に向けて取り組みます。

### ▶関連SDGs



# Akita City

## ? 秋田市ってどんなところ

人口は約30万人、秋田県の約3割を占め、東北の県庁所在地では仙台市に次ぐ第2位の都市です。県都として、医療、商業等の都市機能が充実する一方で、市街地から車を20分ほど走らせれば、山や海など開放感のあるたくさんの自然に触れることができます。産業面では、就業者の7割以上が第3次産業に従事しており、商業都市的ではありますが、近年は、積極的な企業誘致活動等により、若い世代の活躍が期待されるICT分野の企業の立地・集積が進んでいるほか、洋上風力発電をはじめとするクリーンエネルギー関連産業の集積や関連企業の誘致に取り組んでおります。また、国際教養大学など6つの4年制大学が集積しており、質の高い人材教育が行われています。さらには、秋田竿燈まつりなどの伝統が息づき、中心市街地の「あきた芸術劇場ミルハス」などでは、芸術文化によるまちづくりの取組の輪が広がっています。

